

H⁺-輸送二セクターATPアーゼ

Cat. No. EXWM-4650

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 多サブユニットの非リン酸化ATPアーゼで、イオンの輸送に関与しています。ミトコンドリア、葉緑体、細菌の大きな酵素で、膜セクター（Fo、Vo、Ao）と細胞質コンパートメントセクター（F1、V1、A1）を持っています。内因性ミトコンドリアおよびチラコイド膜のF型酵素はATP合成酵素として機能します。ここに含まれるすべての酵素は回転モードで動作し、外膜セクター（3つのαサブユニットと3つのβサブユニットを含む）は、いくつかの小さなサブユニットを介してΔサブユニットを通じて膜セクターに接続されています。この複合体内では、γサブユニットとεサブユニット、さらに9-12のcサブユニットが連続的に120°の角度で回転し、ATP合成の一部を行います。この動きはH⁺の電気化学的ポテンシャル勾配によって駆動されます。V型（液胞およびクロトリン被覆小胞内）およびA型（古細菌）酵素は類似の構造を持っていますが、生理的条件下ではATPを合成するのではなくH⁺をポンプします。

別名 ATP合成酵素; F1-ATPアーゼ; FoF1-ATPアーゼ; H⁺-輸送ATPアーゼ; ミトコンドリアATPアーゼ; 結合因子 (F0, F1 および CF1); クロロプラストATPアーゼ; 細菌Ca²⁺/Mg²⁺ ATPアーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 7.1.2.2 (旧 EC 3.6.3.14)

反応 ATP + H₂O + H⁺_{in} = ADP + リン酸 + H⁺_{out}

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。